

議事

（１） 医療安全推進協議専門会議の実施報告について

- ・松家委員（情報提供に関する専門会議議長）から、情報提供に関する専門会議を 2 回開催した結果について報告。

（２） 平成 18 年度の医療安全対策について

- ・「医療機関及び薬局等の立入検査結果」、「市民相談結果の概要」等の前年度実施した対策について説明した。
- ・札幌市の相談窓口は第三者的な立場にあるので、広く相談を受け、その内容から課題を見出し改善するよう継続されたいとの意見があった。また、医療事故に関する相談等の対応について、各病院の医療安全対策委員会の活用促進や各関係団体における相談窓口との連携強化について要望があった。
- ・さらに、「医療安全講習会」については、参加していない医療機関の受講促進が重要との意見があり、講習会の効果的な周知方法や講習内容の工夫を検討するよう要望があった。

（３） 平成 19 年の事業方針について

- ・今年度、新たに設置予定の専門会議「医療事故防止に関する専門会議」及び「院内感染防止に関する専門会議」について説明した。医療事故防止に関する専門会議で挙げた課題について立入検査時に指導すること、院内感染防止に関する協議会の議題として、抗生物質による耐性菌に起因する院内感染についても取り上げることにについて要望があった。
- ・平成 20 年に発行予定の「仮称）医療安全支援センターの事業概要書」について説明した。概要書の医療機関等への周知にあたっては、医療安全支援センターの役割として、医療機関から医療安全に関する相談を受け付ける機能についても付加するよう要望があった。
- ・本年度、初めて無床診療所を対象として、実施予定の医療安全講習会についてはショック対策など実際に役立つ内容を求める意見があり、専門会議において、さらに検討することになった。
- ・また、相談員の研修状況について質問があり、カウンセリング等に関する研修を受講し、内部伝達している旨説明した。電話による相談対応時には、決まりきった応答ではなく、相手の見えない声を受けとめるよう要望があった。

（４） その他

- ・医療法改正に伴い、医療安全推進協議会の要綱を再整備することについて報告し新要綱は、各委員宛に郵送したい旨、説明した。